FURUKAWA BATTERY

開発中

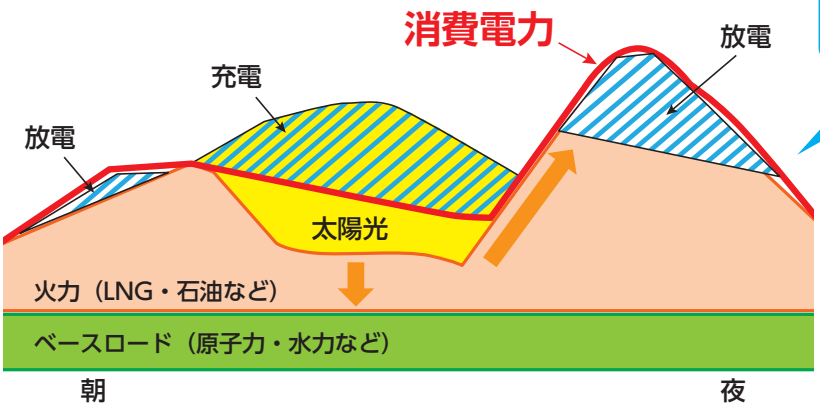
再エネ活用の本命「バイポーラ型蓄電池」

再エネ大量導入に必要な電池

再エネ大量導入時代は、ピークシフト等の長周期用途の電池が必要
現状、長期用途電池としては、リチウムイオン電池が有力視

長周期用途に対応可能な、**「充放電電流：0.2CAの電池」**が必要！

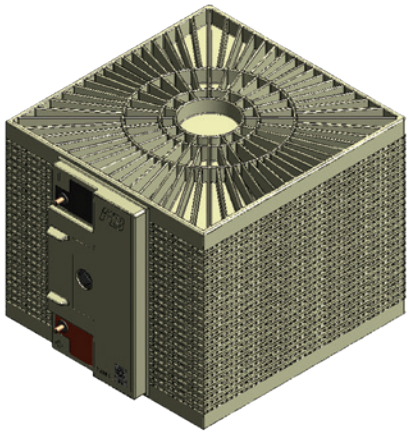
満充電・全放電に5時間必要



長周期変動：
昼夜の時間帯の変化などによって、需給の収支が合わず、余剰や不足が発生する。

バイポーラ型蓄電池の普及により、電力貯蔵用蓄電池市場拡大を促進

- **安全性、経済性**の面でも、バイポーラ型蓄電池が優位。
- **空調など、温度管理設備**もリチウムイオン電池に比べて簡略化が可能。
- **蓄電池の状態監視と運用をサポート**するBMUも提供可能。



バイポーラ型蓄電池

項　目	仕　様
電池サイズ（予定）	H300×W300×D250mm
電池容量	50Ah
公称電圧	48V
期待寿命	4500サイクル（15年）
体積エネルギー密度	従来の電力貯蔵用鉛蓄電池の約1.5倍
質量エネルギー密度	従来の電力貯蔵用鉛蓄電池の約2倍

※本製品は試作段階のため仕様や外観イメージは変更になる場合があります。

持続可能な未来社会の実現のために、電力貯蔵用蓄電池の開発を決意

古河電工　古河電池株式会社